



学校だより No.9

平成26年 7月 7日

発行 防府市立華西中学校



薬物乱用ダメ。ゼツタイ。教室 ～身近なところにも危険が…～

7月3日(木)に防府警察署生活安全課少年係の深見寧子さんを講師にお招きして「薬物乱用ダメ。ゼツタイ。教室」を行いました。DVDを視聴する中で、「誘われ文句」として、「ダイエットの薬」「ただ、試供品」「頭がすっきりする」「みんなやってるよ」「1回なら大丈夫」「すぐやめられる」などの甘い言葉や言い寄ってくる身近な人から「私が保証する」と言って安心感を与え、人の心の弱みに入り込むことの恐ろしさを実感できました。また、「チョコ(大麻)」「S(覚せい剤)」と「かっこいい呼び方」で誘われても、「いらない」「興味ない」とはっきり拒否し、ドラッグに絶対近づかないことを強く訴えられました。講演会を聴いての感想を紹介します。

○「薬物はとても身近なところにあるということと、薬物の危険性についてとてもよく分かりました。

私が一番心に残っているのは、山口県で昨年、100件も薬物を利用していたことです。山口県だから大丈夫と思っていたけど、とても危険だったとは思いませんでした。」(2年女子)



薬物の名前、よく知っていますね。



脱法ハーブによる事故の記事の説明

地区懇談会 ～ 地域の安全や中学生の生活の実態は ～

7月4日(金)の夜、地区懇談会を行いました。華西中学校講堂を会場に西浦、華城、中関の3地区合同開催で行いました。各地区の自治会長さんにも御出席いただき、学校、保護者、地域のそれぞれの立場から、子どもたちの生活や安全について意見交換しました。「小中高の連携について」の質問や「学校行事を通して地域に情報発信を」といった提言をいただきました。今後の学校経営に生かしていきたいと思います。また、夏休みも近くなり、子どもたちが地域で活動する場面も多くなります。引き続き、多くの目で子どもたちを見守っていきたくて考えています。よろしくお願ひします。



中関地区の話し合いの様子



華城地区の話し合いの様子